

あなたの感情には もっと意味がある

領域を横断する感情研究の最先端

2026
2/19 木
10:30~16:00

会場：名古屋大学東山キャンパス アジア法交流館 ACフォーラム

10:30-10:35
開会挨拶
高等研究院 院長
榑原 均 教授

10:35-10:40
趣旨説明
高等研究院 副院長
武田 宏子 教授

10:40-11:15
講演 1
上智大学 文学部
森田 直子 准教授

「〈感情〉の歴史的な意味」

11:15-11:50
講演 2
名古屋大学 法学研究科
宮木 康博 教授

「法と感情の相克」

13:15-13:50
講演 3
名古屋大学 情報学研究科
磯村 朋子 准教授

「感情をつくるexteroceptive/interoceptiveな身体」

13:50-14:25
講演 4
名古屋大学 人文学研究科
岩崎 陽一 教授

「涅槃と寂靜-無感情は幸せか」

14:25-15:00
講演 5
同志社大学 社会学部
池田 謙一 教授

「市民が抱く『統治の不安(anxiety over governance)』の構造と社会的帰結を考える」

15:10-15:50
パネルディスカッション
名古屋大学 人文学研究科 / 高等研究院 運営推進委員
加藤 久美子 教授

15:50-16:00
閉会挨拶
名古屋大学 副総長
山中 宏二 教授



あなたの感情には もっと意味がある

領域を横断する感情研究の最先端

合理性や価値中立性に重きをおく学術的議論の伝統では、「感情」は、主観的であいまいであり、理性的判断を鈍らせるものとして軽視されがちでした。ところが、その感情が、近年、人文社会科学領域の研究で、大きな注目を集めています。人間の認知、発達、行動、コミュニティ、制度のあり方を研究する上で、感情に着目することは不可欠であるだけでなく、感情の社会的・歴史的な構築物としての側面が明らかにされてきています。

そこで本シンポジウムは、異なる研究領域で感情にアプローチする名古屋大学内外の研究者が集まることで、感情に関連する新しい研究成果を紹介するとともに、感情を多面的に捉え、今後の研究の方向性を探ることを目指します。

2026

2/19 木

10:30~16:00

詳細情報は
高等研究院WEBページへ



申込みフォームは
こちら

